

第2次中期経営計画「～More & Steady～ たゆまぬ前進」

平成21年4月より第2次中期経営計画「～More & Steady～ たゆまぬ前進」をスタートしております。お客さまとの接点強化とお取引先数の増加による着実な成長を目指すとともに、営業基盤強化に基づく質的成長へ転換し、収益力を一層強化してまいります。

紀陽銀行の
目指す銀行像

「お客さまから選ばれ続ける銀行」

お客さまの満足を第一とする心を大切に、お客さまの良き相談相手として知恵を絞り、汗をかき行動する銀行を目指します。

第2次中期経営計画 〈～More & Steady～ たゆまぬ前進〉

主要戦略 「営業基盤強化に基づく質的成長への転換」

地元エリアにおける競争優位の発揮

- 和歌山県内および堺・大阪府南部において経営資源を最大限に活用。
- お取引先数の増加を強く意識した営業推進を行う。

多様な顧客接点を生むための効率的な営業体制の構築

- お客さまの満足度を最大限に高めるための営業体制を実現。

安定成長を支える組織態勢の強化

- リスク管理態勢の強化とコンプライアンスの徹底を図る。

顧客接点強化と
取引先数増加
による着実な成長

経営管理態勢の強化

公的資金返済に向けた
態勢整備の完了

経営概況

紀陽ホールディングス
資料編

紀陽銀行
資料編

第3の柱に基づく開示事項
バーセルII

紀陽銀行 単体

目標項目	平成22年3月期	平成23年3月期		第2次中期経営計画 平成24年3月期 計画	
	実績	実績	前期比		
規模	預金等残高(譲渡性預金含む)(未残)	3兆4,148億円	3兆4,610億円	462億円	3兆4,500億円以上
	貸出金残高(未残)	2兆4,515億円	2兆5,051億円	536億円	2兆6,000億円以上
	うちローン残高	8,544億円	8,814億円	270億円	9,300億円以上
	投資信託残高(未残)	1,549億円	1,545億円	▲4億円	1,650億円以上
収益性	コア業務純益	186億円	173億円	▲13億円	240億円以上
	コア業務純益ROA(コア業務純益/総資産)	0.52%	0.46%	▲0.06%	0.66%以上
効率性	OHR(経費/業務粗利益)	61.91%	66.39%	4.48%	60%台前半
健全性	不良債権比率	3.79%	3.74%	▲0.05%	3%台

紀陽ホールディングス連結

目標項目	平成22年3月期	平成23年3月期		第2次中期経営計画 平成24年3月期 計画	
	実績	実績	前期比		
収益性	当期純利益	58億円	66億円	8億円	120億円以上
健全性	自己資本比率	10.90%	11.49%	0.59%	11%以上
	Tier1比率	8.22%	8.67%	0.45%	8%以上